

# 留 学 報 告 書

記入日:2014年2月8日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科フランス文学専攻
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ランス大学 現地言語: Université de Reims Champagne Ardenne
留学期間	2013年8月～2014年2月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文学部
帰国年月日	2014年2月5日
明治大学卒業予定年	2015年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月上旬～1月前半 2学期:1月前半～6月
学生数	21,722人
創立年	1967年

留学費用項目	現地通貨(ユーロ) 記入時 1€=140円	円	備考
授業料	0	円	
宿舍費	2,004	28.5万円	334*5+デポジット334
食費	700	9.8万円	かなり贅沢をしたので抑えようと思えばもっと低い
図書費	20	2,800円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費	60	8,400円	
医療費	0	0円	
保険費	214	29,960円	形態:健康保険
渡航旅費		14万円	
雑費	142	2万円	日用品
その他	500	約7万円	交通定期
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>3,640</b>	<b>654,160円</b>	

## 渡航関連

**渡航経路:** NRT→INC(韓国)→CDG

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	
復路	
合計	14万円(往復割引)

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

リエゾンデスク

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

大学の斡旋

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

Wi-Fi が使えるとかいてあったのに使えなかった。部屋によって揃っている設備が違う(便器のふたがない部屋もある)。もし可能だったら、何個か部屋を見せてもらってから決めた方がいい。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

問題の種類によりけりだが、留学生のための機関 SRI があるので、事務的な悩みはそこで、他はプログラムで紹介されたパディ(あちらの大学の学生)や他の留学生に相談した。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

先生に聞いた。なるべく夜遅くは一人で行動しないこと。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Wi-Fi が使えなかったので現地でケーブルを調達。設定に苦労した。大学では Wi-Fi が使えるのでそれも利用した

5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードのキャッシュ機能

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

戸籍謄本、カイロ、和包丁、自分用の箸(話のネタになる)

## 進路について

1) 進路

就職    進学    未定    その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Histoire littéraire	文学の歴史
科目設置学部・研究科	文学部
履修期間	9月中盤～12月初頭
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(ひたすら先生が話すことをメモする)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Mme Nathalie Preiss
授業内容	仏革命後から高踏派あたりまで 文学思想の変遷を辿る
試験・課題など	口答試験 とても難しい
感想を自由記入	先生の話すのがとても速く、ついていくのが大変。しかし質問すれば教えてくれるし、内容も面白い。ある程度元から文学の知識がないときつい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Histoire des représentations	表象の歴史
科目設置学部・研究科	文学部
履修期間	9月中盤～12月初頭
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	M.Huiber
授業内容	ポストモデルニスム、ハイパーモデルニスムとは何か、米小説、映画を手掛かりに考える
試験・課題など	記述 4時間
感想を自由記入	まずテーマが難しい。100%理解せず、大枠をとらえるのを第一にすべき。授業中名前が出る作品をチェックすること。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Géographie Urbaine		都市地理学	
科目設置学部・研究科	地理学科		
履修期間	10/7~12月初頭		
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	失念		
授業内容	都市地理の基本から、現在の世界中のメロポリタンに焦点を当てていく		
試験・課題など	記述4時間		
感想を自由記入	11月初めに一度小テストがある。そのときは課題図書が沢山出るので、きちんと全部に目を通すこと。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Méthode			
科目設置学部・研究科	CIEF(ランス大学から一応独立している語学学校)		
履修期間	9月~12月		
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(少人数)		
授業時間数	1週間に60~90分が4回		
担当教授	Mme Arlneau / Mme Lefèvre		
授業内容	留学生向けフランス語基礎		
試験・課題など	テキストが一冊あり、それに沿って授業。宿題あり。月ごとに進度テストがある。		
感想を自由記入	言語能力が十分ではなかったため、特別措置で学部授業と語学の授業両方を受けさせてもらいました。基本の繰り返し。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Présentation			
科目設置学部・研究科	CIEF		
履修期間	9月~12月		
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(少人数)		
授業時間数	1週間に60分が1回		
担当教授			
授業内容	発音練習や詩の音読		
試験・課題など	月ごとに進度テスト		
感想を自由記入	フランスの小学生や中学生が暗記する詩を読ませてもらえるのは楽しかったが、あまり有益ではなかった。		

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2012年 1月～3月	フランス語の勉強 留学先大学の選択肢を調べる 帰国後の就職活動について調べる
4月～7月	フランス語の勉強 DELF 取得 留学先大学の選択肢を調べる 帰国後の就職活動について調べる
8月～9月	夏期短期留学(リヨンで一か月)
10月～12月	フランス語の勉強、基礎に立ち返る、Oralに力を入れる 留学志望理由などを日仏語で書く 協定校留学 学内選考通過
2013年 1月～3月	大学 HP を基に、learning agreement, Personal statement などを書く わからない場所は大学にメールを送る 正式に協定校へ出願
4月～7月	5 月 Campus France 留学者登録(高校の成績など必要) 6 月 飛行機のチケット予約 提出書類多数 寮決め ビザ取得 7 月 協定校留学者説明会
8月～9月	8 月後半 渡仏 生活環境を整える 9 月前半 簡単なオリエンテーリング 留学生用のイベント 寮・銀行・保険等 中盤 授業始まり 責任者と履修相談 OFII の書類提出 後半 ひたすら授業
10月～12月	10 月 ひたすら授業 秋休みが1週間強ある 11 月 小テスト 試験の準備をし始める 12 月 (授業によって)試験期間 冬休み
2014年 1月～3月	1 月 (授業によって)試験期間 試験終了後、1週間休み、後期に入る 2 月 成績発表
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	「日本らしさ」とは何かを考えるため、海外と比較してみたかったからです。高校の頃に既に行った英語圏以外のものを吸収したいと考えた時、地方文化保全や高水準の農業自給率を持つフランスが魅力的に思えたので、この国を選びました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	とにかく毎日フランス語から離れないようにしました。学校の授業だけでは不十分なので、ネットラジオや仏語新聞、先生から DVD を借りてそれらを学習スケジュールに組み込み、毎日こなしました。 私は神道やお祭りなど民俗学の知識が少しあったので、話のネタに役立ちました。留学先で知りたいこと・調べるテーマなど用意していくといいと思います。
この留学先を選んだ理由	協定校学内選考時に DELF B1 を持っていなかったため、パリの大学かランス大学しか選択肢がありませんでした。地方の文化や現状に興味があったのでパリを避け、ランス大学を選びました。
大学・学生の雰囲気	とにかく勤勉。一日平均 6 時間勉強するらしいです。 授業中の発言も多く、教師・生徒双方向で授業をするものも多かったです。
寮の雰囲気	おそらく数ある寮の中で一番古びたところでしたが、キッチン・冷蔵庫完備で暮らしやすかったです。布団やフライパンなど生活用品はないので、買い揃えなければいけませんでした。 寮自体でイベントはありませんでしたが、留学生間で Facebook のページがあり、毎日どこかしらでパーティがありました。
交友関係	初期の留学生向けイベントで顔見知りがたくさんでき、その後も語学支援教室などで仲良くなる機会がありました。日本人が珍しかったらしく、家に呼ばれてご馳走して頂いたり、日本文化について聞かれたりすることが多々ありました。上記の通りパーティがたくさんあるので、友達作りには良いです。しかし参加しなかったから友達できないということもないので、自分にあったイベントに参加するか、開催するかでいいと思います。 またフランス人と仲良くなる機会があまりないので、バディ制度を利用して紹介してもらうなど、そこは積極的にいきましょう。
困ったこと、大変だったこと	・寮で Wi-Fi が使えると聞いていたのに使えず、現地でケーブルを買って設定しなおすはめになりました。必ず確認をし、Wi-Fi がいない場合は設定の仕方を覚えてから行くことをおすすめします。 ・全ての手続きが煩雑でした。例えば CAF(住宅補助)を申請するには acte de naissance が必要であり、そのためには出生証明書原文その他書類をパリにある領事館に提出・申請をしなければいけないなど、1つの手続きに10の手間がかかることを覚悟しておいてください。 ・留学生用のフランス語講座があるのに気付かず、履修登録できませんでした。ランス大学にとって初の日本人協定校留学生者だったので、こういうことが多々ありました。後続の皆さんが同じ憂き目に会わないよう願っています。
学習内容・勉強について	私は現代文学専攻でした。履修登録時にどんな授業が確認せずに決めたため、現地学生でも単位を落とすような授業を選んでしまい、後悔しました。選ぶのは、まず1週間様子を見てからにするのが賢明です。 授業は講義形式 CM とゼミ形式 TD に分かれています。私は CM しか取りませんでした。TD はより専門性が高いものを学ぶそうです。 授業は最初テープレコーダに録音→書き起こし→復習という方法をとっていましたが、あまりに非効率なので、途中からクラスメイトにノートを借りて勉強していました。ただ書き起こし作業はリスニング練習になったので、飛躍的に語学力は伸びると思います。 ※学部授業に焦点を当てて書いています
課題・試験について	課題はほぼありませんが、復習は毎日やらないとすぐ置いて行かれます。加えて、授業中に先生が参考資料を出したら、確認した方がいいです。一週間の学習スケジュールを組んで、確実にこなしましょう。 語学力はどうしてもネイティブと同じ、という訳にはいきませんから、やる気でカバーです。
大学外の活動について	市開催、学校の国際事務室開催、独立留学生支援機関開催のイベントなどが数多くあります。また上記の通り、留学生間でパーティがほぼ毎夜あります。私は食文化交換会を開いて、留学生同士の交流を深めていました。

留学を志す人へ	<p>まず、目標は持つべきです。最初は抽象的なものでいいので、そこから「そうなるためにどうすべきか」を肉付けして、しっかり頭の中に刻むこと。目指すべきことがないとすぐに腐ります。</p> <p>次に、フランスの相談機関、行政、学校窓口は全部とは言いませんが、適当で冷たいです。しかし嫌な顔をされても、自分がわかるまで質問を続けましょう。中途半端な理解で後に困るのは自分自身です。</p> <p>最後に、特に日本人が少ない場所に留学する方に。留学先で会おう人にとって、あなたは初めて会う日本人かもしれないし、最後に話す日本人かもしれません。その人にとってあなたは日本の顔です。いつもいい恰好するのは大変なのでお勧めしませんが、国のイメージに恥じない行動を心掛けましょう。</p> <p>留学、楽しいので頑張ってください。</p>
---------	---

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	Géographie Urbaine 3h	フランス語 基礎や文法 3h			授業がないので遅く起きる	図書館に行って自習	店がほぼ全て閉まり、街が静まり返っている
			フランス語 基礎や文法 2h	Histoire littéraire 1h30	一週間分の買い物	自習	家事
午後	お昼ご飯をとりつつ移動	お昼ご飯	自習	Histoire de représentation 2h30	自習	就活の準備	自習
	フランス語 基礎や文法 1h30	発音授業	自習	自習	自習	就活の準備	散歩
夕刻	自習	自習	映画を観に行く (学生無料)	自習	友達の家でご飯をご馳走になる	食文化交流会	就活準備
夜	有志 会話授業	有志 会話授業			クラブのような場所に行く		